

座長・演者の方へのご案内

■座長の方へ

(特別プログラム、優秀演題賞候補・一般演題(口演))

- ①座長の受付は行いません。
- ②ご担当セッションの10分前までに、会場前方の「次座長席」にお着きください。
その際、進行席スタッフにご到着の旨お伝えください。
- ③セッションの開始、終了のアナウンスはありません。定刻になりましたら開始してください。
- ④プログラムの定時進行には十分ご配慮いただきますようお願いいたします。

■口演発表

- ①発表時間は厳守ください。

※発表時間の終了1分前に黄ランプ、終了は赤ランプでお知らせいたします。

セッション名	セッションテーマ	発表時間	質疑応答	総合討論
日本冠疾患学会 教育委員会企画	弁膜症を合併した冠疾患の治療戦略	10分	5分	15分
合同シンポジウム1	どの症例をハートチームカンファレンスで 議論するか？	17分	3分	-
合同シンポジウム2	石灰化病変に対する血行再建：内科と外科 の進歩と限界	10分	2分	18分
合同シンポジウム3	ハイブリッド血行再建の適応症例とは？	10分	5分	-
合同シンポジウム4	人生100年時代の冠疾患治療	12分	3分	-
合同シンポジウム5	心筋ブリッジによる心筋虚血の診断と治療 Diagnosis and Treatment of Ischemia by Myocardial Bridge	個別にご案内いたします。		
合同シンポジウム6	虚血性僧帽弁逆流症の全て	8分	2分	30分
合同シンポジウム7	2028年慢性冠症候群ガイドライン改定の ポイント	10分	-	30分
合同シンポジウム8	働き方改革がACS治療に与えた影響	12分	3分	-
合同シンポジウム9	この症例をどうする？	18分	発表時間 に含む	-
内科シンポジウム1	INOCAの診断はどこまで進んだか？	14分	3分	20分
内科シンポジウム2	不安定プラークの診断と治療	10分	5分	-
内科シンポジウム3	AIは冠疾患の診断と治療を変えるか？	10分	4分	20分
外科シンポジウム1	甘い狭窄（FFR有意）やviabilityが低い （灌流域が狭い）症例へのCABGの工夫	個別にご案内いたします。		
外科シンポジウム2	石灰化病変に対するCABG(pitfallとbailout)	10分	-	30分
外科シンポジウム3	MICS-CABGにおけるfree graftの中枢側吻 合法	8分	2分	20分
外科シンポジウム4	タンデム病変に対するCABGの工夫	個別にご案内いたします。		
メディカルスタッフ シンポジウム1	看護の専門性がつなぐハートチーム： 急性期から慢性期まで切れ目のないケア	12分	-	30分

メディカルスタッフ シンポジウム2	MCSの最適マネジメント ～ Medical Staff で紡ぐ血行動態・看護・機器管理～	20分	7分	-
メディカルスタッフ シンポジウム3	心臓リハビリテーションの新展開： 多職種協働で実現する継続的支援システム	12分	個別QA なし	30分
メディカルスタッフ シンポジウム4	スタッフの幸せがケアを変える： 働き方改革後の新たなチーム医療モデル	15分	-	30分
優秀演題賞候補		7分	3分	-
一般演題		7分	3分	-

②発表形式

- 発表機材はPCプレゼンテーション（1面映写）のみとし、以下のように対応します。
 - 発表データ（USBメモリー）
 - ノートパソコン（ご自身のパソコン利用）
- スライド枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するように配慮してください。
- 発表30分前までに、PC受付（3F ホワイエ）にて発表データの試写を行ってください。
- 当該セッションの10分前までに、会場内の「次演者席」にお着きください。

■PC受付（発表データ受付）

発表30分前までに、PC受付（3F ホワイエ）にて発表データの確認を行ってください。
ご発表日以外の日程でも受付は可能です。

場 所：名古屋コンベンションホール 3F ホワイエ

時 間：11月28日（金） 8：15～17：45

11月29日（土） 7：45～15：30

■発表機材とデータ作成

本会で発表可能な機材とデータ作成は次のとおりです。

①データ

- 会場で使用するパソコンはWindows、アプリケーションはWindows版を用意いたします。
- 発表データはUSBメモリーに保存してご持参ください。
- フォントは文字化けを防ぐため以下をご使用ください。
日本語……MSゴシック・MSPゴシック・MS明朝・MSP明朝
英 語……Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman
- 投影アスペクト比は16：9になります。
それ以外の比率で作成されたスライドは小さく投影されます。
発表ツール機能は使用出来ません。演台モニターはスクリーンと同じものが表示されます。
- ご発表は演台に設置されたキーパッドとマウスをご使用し、ご自身で操作願います。
- 動画を使用される場合はご自身のパソコンをお持ちください。

②ノートパソコン

- Macintoshを使用される方は、ご自身のパソコンをお持ちください。
- モニター出力端子にHDMIコネクタが設備されているものに限り、タブレット端末の場合も、この形状に変換できるコネクタを必ずお持ちください。（Macintoshや一部のWindowsマシンでは変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。）
DVIでは出力できません。

- 3) スクリーンセーバー、省電力設定をあらかじめ解除してください。
- 4) バッテリーでの発表はトラブルを起こす恐れがありますので、ACアダプターは必ずご持参ください。
- 5) 故障などの予期せぬトラブルに備え、バックアップデータをご持参ください。
- 6) 演台への設置並びに発表者ツールの機能は使用できませんのでご了承ください。ご発表は演台に設置されたキーパッドとマウスを使用して、ご自身で操作願います。演台モニターはスクリーンと同じものが表示されます。

■プライバシー保護について

プライバシー保護の問題が指摘されております。発表の際には個人を特定されないよう、人物表記にはくれぐれもご注意ください。